

研究課題：MRIを用いた下部直腸癌と歯状線との位置関係の把握

実施責任者：	放射線医学教室	大学院生	立元将太
実施分担者：	放射線医学教室	講師	伊藤高広
	放射線医学教室	教授	吉川公彦
	病理診断学講座	助教	森田剛平
	消化器総合外科	病院教授	小山文一

研究目的：磁気共鳴画像(MRI)を用いて、下部直腸癌と歯状線との位置関係を評価し、手術計画に貢献しようとする研究です。

研究意義：歯状線は直腸と肛門を分ける重要なメルクマールです。直腸癌と歯状線との距離により術式が異なることから、術前MRIにてこれらの位置関係を正確に評価することで手術計画に貢献することができると考えられます。

対象：研究対象者は当院消化器外科で平成22年1月～31年3月の間に手術が施行され、病理組織学的に直腸癌と診断された患者です。対象者数は約100例です。

研究期間：この研究は、奈良県立医科大学の医の倫理審査委員会承認年月日から平成32年3月31日まで行う予定です。

研究方法：当院放射線科でMRIを撮像後に手術され、病理組織学的に直腸癌と診断された症例を抽出します。症例の診療情報(年齢、化学療法・放射線治療の既往、術式)を確認後、MR画像と手術標本の対比を行います。

当該研究に参加することにより期待される利益および起こりうる危険ならびに必然的に伴う心身に対する不快な状態について：対象患者様が受ける利益・不利益はありません。

個人情報の取り扱い：収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報を除いて匿名化いたしますので、個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会などで発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

その他：本研究は、本学の医の倫理審査委員会の承認および学長の許可を得て実施します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。また、研究の対象となる患者さんに謝礼はありません。この研究によって得られた知的財産

の所有権は研究組織および研究者に属します。

上記の研究の対象に該当する患者さんで、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾
いただけない場合には、奈良県立医科大学附属病院 放射線医学教室までご連絡ください。

問い合わせ先：奈良県立医科大学 放射線医学教室 立元将太
連絡先 0744-22-3051（代表）、内線(3467)